

起業家Close-up

京都商工会議所では、常識を覆すようなアイデアや技術で新たな価値を生み出す若手起業家や地域発ベンチャー、スタートアップ等を集中的に支援する「京都・知恵アントレプレナー支援プログラム(K-CAP)」に取り組んでいる。

今回は、自社の製品やサービスを売り込む「京商イブニングピッチ」に登壇し、オールインワンのホテルシステム「WASIMIL」を開発・提供する(株)AZOOのナビオンテック裕子さんに話を聞いた。

ナビオンテック 裕子さん [株式会社AZOO 代表取締役]

中小ホテルのビジネスを変革するホテルシステム



分散していた
データ管理を一元化
スタッフの負担を軽減して
ホテル運営をスムーズに

ナビオンテックさんが創業を志したのは、昨年春のこと。新しくホテルを開業した友人が、古くて使いづらいシステムを前に苦戦している姿を目の当たりにしたことがきっかけだった。予約のお客様は何人で何泊か、どの部屋に宿泊してもらうのか、アレルギーのある食材はないか…。多くの中小ホテルのフロント業務は、複数のソフトウェアとアナログの帳簿等による分散管理が課題となり、スタッフの負担を大き

くしている」と指摘する。

そこで、現場の声を取り入れ、ホテルの運営・管理に必要な機能を兼ね揃えたホテルシステム「WASIMIL」を国内外のエンジニアと共に独自開発した。

IT設備や人材において制限の多い中小ホテルでも導入しやすいように、使いやすさを第一に、月額料金も安価に設定されている。また、手厚い導入サポートにより、従来システムとの併用や切り替えも、手間をかけずに完結できる。

顧客データをもとに
マーケティングをサポート
リピーターの心をつかむ
ラブレター

「WASIMIL」の特長のひとつである顧客管理機能では、顧客属性によるグルーピングや、ターゲットに合わせたキャンペーンの設定、デザイン性に優れたメールテンプレートの提供等により、リピー



代表のナビオンテック 裕子さん

ター獲得をバックアップする。

現在、「WASIMIL」はβ版登録受付中。全国100軒以上のホテルから引き合いがあり、「WASIMIL」のサービス開始を待っているという。「京商イブニングピッチ」をきっかけに、中小ホテルやベンチャーキャピタルから関心が寄せられた。その後、大手ディベロッパーのアクセラレータープログラムに採択されるなど、ビジネスチャンスは大きく広がっている。

「ホテルで働く人々と観光客、そして地方の人々が笑顔になれる社会を目指し、新たな観光のカタチを追い求めたい。」とナビオンテックさん。観光業を盛り上げるため、ナビオンテックさんの挑戦は続く。

< DATA > 株式会社AZOO

[代表者] ナビオンテック 裕子 [住所] 京都市下京区大政所町680-1

[電話] 080-9287-3784 [WEB] <https://www.wasimil.com/>

[事業内容] ホテル運営システム、ソフトウェアの開発・提供

[創業年] 2020年

